

賞罰 簡単解説ガイド

 Money Forward クラウド

※チェックリストに従うことで、法令違反がないことを保証する資料ではありません。
※あくまで参考としてご利用いただくことを想定している資料です。実際の制度内容は国の資料等をご確認ください。
※当資料は、2025年5月時点の内容となっております。最新の情報はの資料等をご確認ください。

履歴書の賞罰欄

履歴書の賞罰は、受賞歴（賞）と犯罪歴（罰）です。

記載義務

賞罰欄がなければ記載義務はありませんが、**欄がある場合は告知義務**が生じます。「罰」を隠すと経歴詐称で内定取消や懲戒解雇の対象となる可能性があり、正直な申告が求められます。

賞

記載基準

明確な決まりはありませんが、以下の基準で判断します。

| | |
|-------------|---|
| 記載が推奨される賞 | ・国内外の著名な賞や公的な表彰（全国・国際大会、官公庁からの感謝状など） |
| 記載が不要・不適切な賞 | ・社内、校内表彰（社長賞、皆勤賞など） ・小規模な大会での受賞（地域レベルなど） ・古い受賞歴（目安10年以上前） |

記載不要な賞も、職務経歴書や自己PRでのアピールは可能です。

罰

記載基準

原則、**有罪判決を受けた刑事罰**が対象です。

| | |
|---------|--|
| 記載が必要な罰 | ・刑事罰（懲役、禁錮、罰金など） ・重大な交通違反（酒気帯び運転、無免許運転、人身事故等）での有罪判決 |
| 記載が不要な罰 | ・ 刑の効力が消滅 したもの。効力消滅の期間は、罰金以上の刑に処せられずに経過した場合、禁錮以上は執行終了等から10年、罰金以下は5年、刑の免除は確定後2年です。 ・ 執行猶予期間が満了 したもの。 ・ 刑事罰以外 のもの。行政罰（軽い交通違反の反則金等）や懲戒解雇歴など。 ・ 未確定 の事件。不起訴処分や裁判中のもの。 ・ 少年時代の犯罪歴 （少年法適用事件）。 |
| 職種による例外 | ・運転手など、職種によっては軽い交通違反（行政罰）も告知が必要な場合があります。 |

賞罰がない場合の書き方

賞罰がなければ、賞罰欄には「なし」と記入します。賞罰欄がない履歴書の場合は、学歴・職歴欄の最後に「賞罰なし」と記載し、「以上」で締めくくることが一般的です。